

## 実験 6 化学変化の前後の物質全体の質量

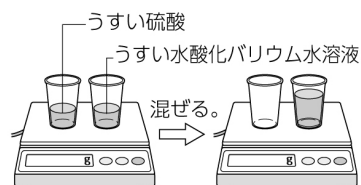
### 目的

### 準備

□2.5%硫酸 □2.5%水酸化バリウム水溶液 □炭酸水素ナトリウム □5%塩酸  
 □電子てんびん □ビーカー100cm<sup>3</sup>(2) □容量500cm<sup>3</sup>の気体発生用密閉容器 □安全眼鏡

### 方法 沈殿ができる反応

- ① 右の図のように、2.5%硫酸20cm<sup>3</sup>を入れたビーカーと2.5%水酸化バリウム水溶液20cm<sup>3</sup>を入れたビーカーの質量をまとめてはかる。



- ② 2つの水溶液を混ぜ、再び全体の質量をはかる。

### 方法 気体が発生する反応

- ① 5%塩酸10cm<sup>3</sup>と炭酸水素ナトリウム1gを、右の図のように、容器に別々に入れ、容器全体の質量をはかる。  
 ② 容器を傾けて2つの薬品を反応させて、気体が発生させる。  
 ③ 容器全体の質量をはかる。その後、ふたをゆるめてから再び容器全体の質量をはかる。



**結果** それぞれの化学変化で、反応前後の質量の変化をまとめる。

方法	反応前の質量 [g]	反応後の質量 [g]	ふたをゆるめた後の質量 [g]
沈殿ができる反応			
気体が発生する反応			

・気体が発生する反応で、ふたをゆるめたときのように .....

**考察** .....

**まとめ** .....